

## 一、本会議の審議概要

○平成元年八月七日 月曜日

開会 午前十時四分

日程第一 議長の選挙

右の選挙は、無名投票の結果（投票総数二四二、過半数二二二）、土屋義彦君が二二八票をもって当選した。

副議長は、議長土屋義彦君を議院に紹介した。

議長土屋義彦君は、就任の挨拶をした。

日程第二 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

副議長辞任の件

右の件は、これを許可することに決した。

副議長の選挙

右の選挙は、無名投票の結果（投票総数二四四、過半数二二三）、小野明君が二四三票をもって当選した。

議長は、副議長小野明君を議院に紹介した。

副議長小野明君は、就任の挨拶をした。

熊谷太三郎君は、議長及び副議長に対し祝辞を述べ、前副議長に対し謝辞を述べた。

備

考

八・七 衆議院会期議決  
(六日間)

前副議長瀬谷英行君は、挨拶をした。

日程第三 常任委員の選任

議長は、本院規則第三十条により各常任委員を指名した。

日程第四 常任委員長の選挙

右の選挙は、動議によりその手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、次のとおり各常任委員長を指名した。

|         |        |
|---------|--------|
| 内閣委員長   | 板垣正君   |
| 地方行政委員長 | 渡辺四郎君  |
| 法務委員長   | 黒柳明君   |
| 外務委員長   | 山東昭子君  |
| 大蔵委員長   | 藤井孝男君  |
| 文教委員長   | 柳川覺治君  |
| 社会労働委員長 | 浜本万三君  |
| 農林水産委員長 | 仲川幸男君  |
| 商工委員長   | 倉田寛之君  |
| 運輸委員長   | 中野鉄造君  |
| 逓信委員長   | 青木薪次君  |
| 建設委員長   | 対馬孝且君  |
| 予算委員長   | 林田悠紀夫君 |
| 決算委員長   | 千葉景子君  |

議院運営委員長 下条 進一郎君

懲罰委員長 赤 桐 操君

#### 特別委員会設置の件

右の件は、議長発議により、科学技術振興に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員二十名から成る科学技術特別委員会、公害及び環境保全に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員二十名から成る環境特別委員会、災害に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員二十名から成る災害対策特別委員会、選挙制度に関する調査のため委員二十五名から成る選挙制度に関する特別委員会、沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員二十名から成る沖縄及び北方問題に関する特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、議長は、特別委員を指名した。

#### 調査会設置の件

右の件は、議長発議により、外交・総合安全保障に関し長期的かつ総合的な調査を行うため委員三十名から成る外交・総合安全保障に関する調査会、国民生活に関し長期的かつ総合的な調査を行うため委員三十名から成る国民生活に関する調査会、産業・資源エネルギーに関し長期的かつ総合的な調査を行うため委員二十五名から成る産業・資源エネルギーに関する調査会を設置することに全会一致をもって決し、議長は、調査会委員を指名した。

#### 日程第 五 政治倫理審査会委員の選任

議長は、参議院政治倫理審査会規程第七条により政治倫理審査会委員を指名した。

休憩 午前十一時四分

再開するに至らなかった。

○平成元年八月九日 水曜日

開会 午後一時二十一分  
永年在職議員表彰の件

右の件は、議長発議により、国会議員として在職二十四年に達した前議員木村睦男君、西村尚治君、山内一郎君、藤田正明君、原田立君、多田省吾君を院議をもって表彰することに決した。

日程第一 内閣総理大臣の指名

右の件は、記名投票の結果（投票総数二四九、過半数一二五）、いずれも投票の過半数を得たものがないので、その最多数を得た衆議院議員土井たか子君（一一二票）、同海部俊樹君（一〇九票）について決選投票の結果（投票総数二四九）、土井たか子君が一  
二七票をもって指名された。

議長は、衆議院において衆議院議員海部俊樹君を内閣総理大臣に指名した旨の通知に接している旨報告し、本院は内閣総理大臣の指名について両院協議会を求めなければならぬ旨を告げた。

休憩 午後二時三分

再開 午後三時六分

内閣総理大臣の指名両院協議会の協議委員の選挙

八・八 開会式

八・九 宇野内閣総辞職

内閣総理大臣の指名両院協議会  
参議院協議委員

議長  
副議長

鈴木和美君  
及川順郎君  
柏谷照美君  
菅野久光君  
福岡知之君  
本岡昭次君  
安恒良一君  
太田淳夫君  
橋本敦君  
星川保松君

右の選挙は、動議によりその手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、協議委員を指名した。

休憩 午後三時八分

再開 午後五時十一分

内閣総理大臣の指名両院協議会参議院協議委員議長報告

右は、内閣総理大臣の指名両院協議会参議院協議委員議長鈴木和美君から内閣総理大臣の指名両院協議会において成案を得なかつた旨の報告があつた。

委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

右の件は、次の案件について委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続することに決した。

内閣委員会

一、国家行政組織及び国家公務員制度等に関する調査

一、国の防衛に関する調査

地方行政委員会

一、地方行政の改革に関する調査

法務委員会

一、検察及び裁判の運営等に関する調査

外務委員会

一、国際情勢等に関する調査

大蔵委員会

一、租税及び金融等に関する調査

文教委員会

一、教育、文化及び学術に関する調査

社会労働委員会

一、社会保障制度等に関する調査

一、労働問題に関する調査

農林水産委員会

一、農林水産政策に関する調査

商工委員会

一、産業貿易及び経済計画等に関する調査

運輸委員会

一、運輸事情等に関する調査

通信委員会

一、郵政事業及び電気通信事業の運営並びに電波に関する調査

建設委員会

一、建設事業及び建設諸計画等に関する調査

予算委員会

一、予算の執行状況に関する調査

決算委員会

一、昭和六十一年度一般会計歳入歳出決算、昭和六十一年度特別会計歳入歳出決算、

昭和六十一年度国税収納金整理資金受払計算書、昭和六十一年度政府関係機関決算書

一、昭和六十一年度国有財産増減及び現在額総計算書

一、昭和六十一年度国有財産無償貸付状況総計算書

一、国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

議院運営委員会

一、議院及び国立国会図書館の運営に関する件

科学技術特別委員会

一、科学技術振興対策樹立に関する調査

環境特別委員会

一、公害及び環境保全対策樹立に関する調査

災害対策特別委員会

一、災害対策樹立に関する調査

選挙制度に関する特別委員会

一、選挙制度に関する調査

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

一、沖縄及び北方問題に関する対策樹立に関する調査

外交・総合安全保障に関する調査会

一、外交・総合安全保障に関する調査

国民生活に関する調査会

一、国民生活に関する調査

産業・資源エネルギーに関する調査会

一、産業・資源エネルギーに関する調査

散会 午後五時十五分



## 二、 両院協議会の審議概要

|           |   |     |          |         |           |          |                  |                                |
|-----------|---|-----|----------|---------|-----------|----------|------------------|--------------------------------|
| 内閣総理大臣の指名 | 案 | 議院  | 請求の理由    | 請求日     | 本院協議委員選挙日 | 両院協議会開会日 | 成案の議決            | 備考                             |
|           | 件 | 参議院 | 両議院議決不一致 | 平成元、八、九 | 平成元、八、九   | 平成元、八、九  | 協議会において成案を得なかった。 | 憲法第六十七条第二項により衆議院の指名が国会の指名となつた。 |

### 内閣総理大臣の指名

#### 両院協議会参議院協議委員議長報告

内閣総理大臣の指名両院協議会の経過及び結果について御報告申し上げます。

本院協議委員は、先程の本会議におきまして議長より指名せられました後、直ちに協議委員議長及び副議長の互選を行い、その結果、協議委員議長に私鈴木和美が、副議長に及川順郎君がそれぞれ選任されました。

なお、衆議院側におきましては、小此木彦三郎君が協議委員議長に、羽田孜君が副議長に選任されました。

両院協議会の初会の議長はくじにより決することとなっておりますので、開会に先立ち抽せんを行いました結果、衆議院側協議委員議長小此木君が議長に当選されました。

協議会におきましては、まず、本院が衆議院議員土井たか子君を内閣総理大臣に指名した議決の趣旨について菅野久光君から、続いて衆議院が衆議院議員海部俊樹君を指名した議決の趣旨について羽田孜君から、それぞれ説明を聴取いたしました。

両議院の協議委員議長及び副議長の打合会の申合せに基づきまして、次に直ちに採決に入りました。

採決は、内閣総理大臣の指名について、まず参議院の指

名の通りと決することについて行われましたところ、賛成者は十名、次に衆議院の指名の通りと決することについて行われましたところ、賛成者は九名であり、いずれも出席協議委員の三分の二の多数に達しませんでした。従って、両院協議会は、内閣総理大臣の指名について成案を得るに至りませんでした。

以上、御報告申し上げます。



(2) 議案件名一覧

(件名の上の数字は提出番号を示す。)

●内閣提出法律案(二四件)(いずれも衆議院において前国会から継続)

●衆議院継続(二四件)

第百八八回 国会八五 地方自治法の一部を改正する法律案  
 第百八八回 国会九六 刑事施設法案  
 第百八七回 国会九七 刑事施設法施行法案  
 第百八八回 国会九八 留置施設法案  
 第百八九回 国会九八 海上保安庁の留置施設に関する法律案  
 第百一三回 国会五三 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律案  
 第百十四回 国会一三 防衛庁設置法及び自衛隊法の一部を改正する法律案  
 第百十四回 国会四〇 民事保全法案  
 第百十四回 国会四九 教育職員免許法の一部を改正する法律案  
 第百十四回 国会五九 電波法の一部を改正する法律案  
 第百十四回 国会六〇 お年玉付郵便葉書等に関する法律の一部を改

第百十四回 国会六一 正する法律案  
 第百十四回 国会六二 土地基本法案  
 第百十四回 国会六三 国土利用計画法の一部を改正する法律案  
 第百十四回 国会六四 出入国管理及び難民認定法の一部を改正する法律案  
 第百十四回 国会六五 森林の保健機能の増進に関する特別措置法案  
 第百十四回 国会六六 国民年金法等の一部を改正する法律案  
 第百十四回 国会六七 国家公務員等共済組合法等の一部を改正する法律案  
 第百十四回 国会六八 私立学校教職員共済組合法及び昭和六十二年度及び昭和六十三年度における私立学校教職員共済組合法の年金額の改定の特例に関する法律の一部を改正する法律案  
 第百十四回 国会六九 農林漁業団体職員共済組合法等の一部を改正する法律案  
 第百十四回 国会七〇 地方公務員等共済組合法等の一部を改正する法律案

第百十四回  
国会七四

貨物運送取扱事業法案

第百十四回  
国会七五

貨物自動車運送事業法案

第百十四回  
国会七七

被用者年金制度間の費用負担の調整に関する  
特別措置法案

第百十四回  
国会七八

道路交通法の一部を改正する法律案

●衆議院議員提出法律案(二七件)(いずれも衆議院において前国会から継続)

●衆議院継続(二七件)

第百七回  
国会四

義務教育諸学校等の女子教育職員及び医療施設、社会福祉施設等の看護婦、保母等の育児

休業に関する法律の一部を改正する法律案

第百七回  
国会五

中水道の整備の促進に関する法律案

第百七回  
国会七

北海道旧土人保護法及び旭川市旧土人保護地

処分法の一部を改正する法律案

第百八回  
国会一

本邦漁業者の漁業生産活動の確保に関する法律案

第百八回  
国会八

雇用保険法の一部を改正する法律案

第百八回  
国会一〇

短期労働者及び短時間労働者の保護に関する法律案

第百八回  
国会一六

海洋開発基本法案

第百八回  
国会一七

海洋開発委員会設置法案

第百八回  
国会一八

官公需についての中小企業者の受注の確保に関する法律の一部を改正する法律案

第百八回  
国会一九

下請代金支払遅延等防止法の一部を改正する法律案

第百九回  
国会二  
第百九回  
国会三

水俣病問題総合調査法案

義務教育諸学校施設費国庫負担法の一部を改正する法律案

第百九回  
国会四

学校教育法の一部を改正する法律案

第百九回  
国会五

学校教育法等の一部を改正する法律案

第百九回  
国会六

公立幼稚園の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律案

第百九回  
国会七

公立の障害児教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準等に関する法律案

第百十一回  
国会一

国土利用計画法の一部を改正する法律案

第百十一回  
国会四

刑事訴訟法の一部を改正する法律案

第百十一回  
国会九

都市における公共交通の環境整備に関する特別措置法案

第百十一回  
国会一五

土地基本法案

第百十三回  
国会 四

果樹農業振興特別措置法の一部を改正する法律案

求めるの件

第百十三回  
国会 八

臨時脳死及び臓器移植調査会設置法案

第百十四回  
国会 四

公職選挙法の一部を改正する法律案

第百十四回  
国会 五

政治資金規正法の一部を改正する法律案

第百十四回  
国会 七

公職選挙法の一部を改正する法律案

第百十四回  
国会 九

国際開発協力基本法案

第百十四回  
国会 一〇

平成元年度における国民年金法等の年金の額

等の改定の特例に関する法律案

◎条約（二件）（いずれも衆議院において前国会から継続）

●衆議院継続（二件）

第百十四回  
国会 四

所得に対する租税に関する二重課税の回避のための日本国とベルギー王国との間の条約を改正する議定書の締結について承認を求めめるの件

第百十四回  
国会 五

所得に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防止のための日本国政府とインド共和国政府との間の条約の締結について承認を

◎予備費等承諾を求めるの件（六件）（いずれも衆議院において前国会から継続）

●衆議院継続（六件）

○昭和六十二年一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その2）

○昭和六十二年特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書

○昭和六十二年特別会計予算総則第十三条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その2）

○昭和六十三年一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）

○昭和六十三年特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）

○昭和六十三年特別会計予算総則第十三条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その1）

◎決算その他（八件）

●継続（三件）

○昭和六十一年度一般会計歳入歳出決算、昭和六十一年度  
特別会計歳入歳出決算、昭和六十一年度国税収納金整理  
資金受払計算書、昭和六十一年度政府関係機関決算書  
(第百十二回国会提出)

○昭和六十一年度国有財産増減及び現在額総計算書(第百  
十二回国会提出)

○昭和六十一年度国有財産無償貸付状況総計算書(第百十  
二回国会提出)

●未了(五件)

○日本放送協会昭和六十一年度財産目録、貸借対照表及び  
損益計算書並びにこれに関する説明書(第百十二回国会  
提出)

○昭和六十二年一般会計歳入歳出決算、昭和六十二年  
特別会計歳入歳出決算、昭和六十二年度国税収納金整理  
資金受払計算書、昭和六十二年度政府関係機関決算書  
(第百十四回国会提出)

○昭和六十二年度国有財産増減及び現在額総計算書(第百  
十四回国会提出)

○昭和六十二年度国有財産無償貸付状況総計算書(第百十  
四回国会提出)

○日本放送協会昭和六十二年度財産目録、貸借対照表及び  
損益計算書並びにこれに関する説明書(第百十四回国会  
提出)

(付) I 参議院役員一覧

| 役員    | 召集日    | 会期中選任  |
|-------|--------|--------|
| 議長    | 土屋義彦君  |        |
| 副議長   | 小野明君   |        |
| 常任委員  | 内閣     | 板垣正君   |
|       | 地方行政   | 渡辺四郎君  |
|       | 法務     | 黒柳明君   |
|       | 外務     | 山東昭子君  |
|       | 大蔵     | 藤井孝男君  |
|       | 文教     | 柳川覺治君  |
|       | 社会労働   | 浜本万三君  |
|       | 農林水産   | 仲川幸男君  |
|       | 商工     | 倉田寛之君  |
|       | 運輸     | 中野鉄造君  |
|       | 逓信     | 青木薪次君  |
|       | 建設     | 対馬孝且君  |
|       | 予算     | 林田悠紀夫君 |
|       | 決算     | 千葉景子君  |
|       | 議院運営   | 下条進一郎君 |
| 懲罰    | 赤桐操君   |        |
| 特別委員長 | 科学技術   | 中西珠子君  |
|       | 環境     | 大森昭君   |
|       | 災害対策   | 佐藤三吾君  |
|       | 選挙制度   | 前田勲男君  |
|       | 沖縄・北方  | 田代由紀男君 |
| 調査会長  | 外交・安保  | 中西一郎君  |
|       | 国民生活   | 遠藤要君   |
|       | 産業・資源  | 小山一平君  |
| 事務総長  | 加藤木理勝君 |        |



(付) II 参議院会派別所属議員数表

(会期終了日平 1. 8. 12 現在)

| 会 派           | 議員数     | ①平 4. 7. 7 任期満了 |       |         | ②平 7. 7. 22 任期満了 |        |         |
|---------------|---------|-----------------|-------|---------|------------------|--------|---------|
|               |         | 比 例             | 選 挙   | 計       | 比 例              | 選 挙    | 計       |
| 自 由 民 主 党     | 109(6)  | 22(2)           | 51(2) | 73(4)   | 15(2)            | 21     | 36(2)   |
| 日本社会党・護憲共同    | 72(15)  | 9(1)            | 12(2) | 21(3)   | 20(6)            | 31(6)  | 51(12)  |
| 公明党・国民会議      | 21(3)   | 7(1)            | 4     | 11(1)   | 6(2)             | 4      | 10(2)   |
| 日 本 共 産 党     | 14(6)   | 5(1)            | 4(2)  | 9(3)    | 4(2)             | 1(1)   | 5(3)    |
| 連 合 参 議 院     | 12(2)   | 0               | 1     | 1       | 0                | 11(2)  | 11(2)   |
| 民社党・スポーツ・国民連合 | 10      | 3               | 2     | 5       | 3                | 2      | 5       |
| 参 院 ク ラ ブ     | 5       | 2               | 1     | 3       | 1                | 1      | 2       |
| 税 金 党 平 和 の 会 | 4       | 2               | 0     | 2       | 1                | 1      | 2       |
| 各派に属しない議員     | 5(1)    | 0               | 0     | 0       | 0                | 5(1)   | 5(1)    |
| 欠 員           | 0       | 0               | 0     | 0       | 0                | 0      | 0       |
| 合 計           | 252(33) | 50(5)           | 76(6) | 126(11) | 50(12)           | 76(10) | 126(22) |

※ ( )内は婦人議員数